

第3学年	理科A 理科B	使用教材	未来へひろがるサイエンス 理科資料（兵庫県版） ダブルトライ理科の学習3 理科の総仕上げ問題集 兵庫県高校入試 8/8/3
------	------------	------	---

<学習の目標>

- ・自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探求するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身につけるようにする。
- ・観察・実験などを行い、科学的に探求する力を養う。
- ・自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探求しようとする態度を養う。

授業のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・積極的に取り組む</li> <li>・実験・観察は班で協力して行う</li> <li>・常に自分の予想や考えをもって取り組む</li> </ul>
家庭学習について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問題集は3回以上解く</li> <li>・興味を持ったことや疑問に感じたことをMy学で勉強する</li> </ul>
テストについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期テスト 小テスト</li> </ul>

評価の観点	判断基準について
自然の事象に関心を持ち、自ら進んで調べ考えようとする。	提出物、小テスト、授業中の様子
自然の事象を論理的・分析的に考察して問題を解決し、説明や発表等を行うことができる。	定期テスト
観察や実験で、操作・結果のまとめを適切に行うことができる。	定期テスト、レポート、実験の技能
自然の事象の規則性や基本用語を理解し、知識を身につけている。	定期テスト 小テスト

<1学期>

理科A

月	学習内容	付けさせたい力	課題
4	生命の連続性 ・生物の成長のしくみ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生物の遺伝を通して、親から子へ生命が繋がっていることに興味を持ち、積極的に調べようとする。</li> <li>・生物の遺伝を遺伝子モデルを使って説明することができ、無性生殖と有性生殖では受け継がれる形質の特徴の違いがあることに気づくことができる。</li> <li>・身近な生物について観察・実験を正しく行い、その結果を正確に記録することができる。</li> <li>・生物の成長や生殖を細胞のレベルで捉えることができ、親から子へ形質が伝わることによって、生命の連続性が保たれていることを理解する。</li> </ul>	ダブルトライ理科の学習3
5	・生物のふえ方と遺伝		理科の総仕上げ問題集
6			実験レポート
7			

理科B

月	学習内容	付けさせたい力	課題
4	化学変化とイオン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・化学変化やイオンを学習することによって、電池など身近な現象に化学変化が利用されていることに気づき、興味を持って、積極的に調べようとする。</li> <li>・水溶液の電気伝導性や中和反応の実験結果などからイオンの概念を形成するとともに、その実験結果をイオンのモデルを使って説明できる。</li> <li>・水溶液の電気伝導性や中和反応の実験を正しく行い、その結果を正確に記録することができる。</li> <li>・イオンの概念などをもとに、電池の仕組みや酸、アルカリの性質、中和を理解することができる。</li> </ul>	ダブルトライ理科の学習3  理科の総仕上げ問題集  実験レポート
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電気を通す水溶液と通さない水溶液</li> <li>・電気を帯びた粒子</li> <li>・原子とイオン</li> </ul>		
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電池のしくみ</li> </ul>		
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・酸性・アルカリ性の水溶液の共通点</li> <li>・酸とアルカリとイオン</li> <li>・酸・アルカリの中和と塩</li> </ul>		

<荒牧中学校 研究テーマ>

「自主・自立を促し、主体的に学び活動する生徒の育成

～言語活動の先にある協同的探究を目指して～

**予想を立てて実験を行い、結果から考察を互いに深め合う**